

企業価値創造を支えるマネジメント

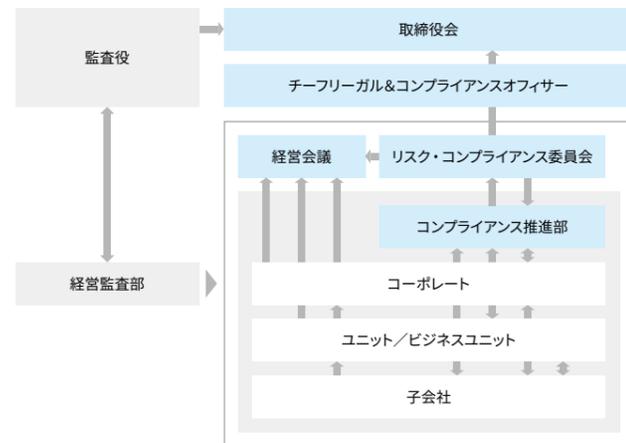
リスクと機会

NECは、財務リスクと、NECが環境・社会にも負の影響を与える恐れのある非財務(ESG)リスクを適切に把握し、効果的・効率的に対策を講じるとともに、リスクを新たな事業機会として活かすための取り組みを進めています。例えば、ESG視点の経営優先テーマ「マテリアリティ」の取り組みを通し、リスクの最小化と提供価値の最大化を図り、将来の財務パフォーマンス向上やSDGs達成への貢献にもつなげていきたいと考えています。

リスク管理体制

全社リスク管理の監督は、取締役であるCLCO(チーフリーガル&コンプライアンスオフィサー)が担っています。CLCOを委員長とし、役員で構成されるリスク・コンプライアンス委員会では、NECとして対策を講じるべきリスクとして年度ごとに重点対策リスクを選定し、担当部門から具体的な施策や進捗状況について定期的に報告を受け、必要に応じて施策の改善や強化に向けた対策を行っています。特に重要な案件は、CEOが出席する経営会議や事業執行会議などでも報告します。

取締役会は、業務執行の監督機能として、重大な不正事案や重点対策リスクへの対応施策の状況などの報告を受けています。また、リスク管理の有効性や内部統制システムの運用状況について定期的に確認しています。



重点対策リスクとその対応

2021年度は、「リスクの変容に対応したリスク管理体制」を重点対策リスクの1つとして選定しました。これに対する対策として、リスクを包括的に管理する体制を整えるとともに、NECとして認識しておくべきリスクを網羅的にとりまとめたリスク一覧を作成しました。また、当該リスクをNECへの影響度と切迫性の観点から評価し、各リスクの優先順位を可視化したリスクマップを作成しました。

このリスクマップをふまえて、「バリューチェーン上における人権侵害リスク」を2022年度の重点対策リスクとして選定し、取締役会に報告しました。当該リスクへの取り組みの1つとして、NECグループ人権方針を2022年6月に改定しました。

詳細については、P60 人権の尊重をご参照ください。

主なリスクと機会、およびそれらへの取り組み

NECが把握する主なリスクと機会、およびそれらに対するNECの主要な取り組みは右の表の通りです。これらのリスクは、急速な変化に柔軟に対応できるよう、適宜見直しを図ります。

財務

	リスク(●)と機会(○)	取り組み
経済環境や 金融市場の動向	<ul style="list-style-type: none"> ● 経済動向、市況変動による影響 ● 為替相場および金利の変動 ● 感染症、人為災害、自然災害による悪影響 ○ 社会課題の解決策として、ICTへの期待の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 有価証券報告書(2021年度)P21 経済環境や金融市場の動向に関するリスク ▶ P54 地球と共生して未来を守る P78 主要事業一覧
NECグループの 経営方針	<ul style="list-style-type: none"> ● 財務および収益の変動 ● 企業買収・事業撤退等の失敗 ● 戦略的パートナーとの提携関係の維持困難 ● 市場参入の失敗、カントリーリスク ○ 2025中期経営計画の実行による新たな成長 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 有価証券報告書(2021年度)P23 NECグループの経営方針に関するリスク ▶ P20 2025中期経営計画 P36 CFOメッセージ P40 イノベーション：R&Dと事業開発 P46 挑戦する人の、NEC。 P54 地球と共生して未来を守る
NECグループの 事業活動	<ul style="list-style-type: none"> ● 特定の主要顧客への依存 ● 新規事業の展開、競争の激化 ○ 事業機会の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 有価証券報告書(2021年度)P27 NECグループの事業活動に関するリスク ▶ P78 主要事業一覧

非財務

	リスク(●)と機会(○)	取り組み
マテリアリティ 気候変動を核とした 環境課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> ● 自然災害によるシステム障害 ● CO₂排出量に伴う費用増 ○ ICTソリューションの提供 	<ul style="list-style-type: none"> NECのみならずお客様のビジネスおよびサプライチェーン全体からのCO₂排出量削減に貢献。「NECエコ・アクションプラン2025」に基づき、SBT1.5°C達成に向け、省エネ化の徹底と再生可能エネルギーの活用拡大を推進。 ▶ 有価証券報告書(2021年度)P18 気候変動への対応 ▶ P54 地球と共生して未来を守る P40 気候変動への対応
ICTの可能性を 最大限に広げる セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報漏えい、不正アクセス、システム障害 ○ セキュリティ人材の育成 ○ 堅牢な情報システムの提供・運用 	<ul style="list-style-type: none"> 情報セキュリティ対策の確実な推進。セキュアな製品・システム・サービスの提供。情報セキュリティ人材の育成。 ▶ P40 イノベーション：R&Dと事業開発 ▶ P69 情報セキュリティとサイバーセキュリティ
AIと人権	<ul style="list-style-type: none"> ● 新技術に伴うプライバシー侵害 ● バリューチェーン上における人権侵害【2022年度重点対策リスク】 ○ 競争力強化 	<ul style="list-style-type: none"> 「NECグループ AIと人権に関するポリシー」をもとに、適正なAIの利活用、技術開発と人材育成、ステークホルダーとの連携・協働を推進。 「NECグループ人権方針」の改定と周知徹底。 ▶ P40 イノベーション：R&Dと事業開発、P60 人権の尊重 ▶ P17 トピックス 人権の尊重、P64 AIと人権、P66 個人情報保護、プライバシー、P77 イノベーション・マネジメント
多様な人材の育成と カルチャーの変革	<ul style="list-style-type: none"> ● ハラスメント ● バリューチェーン上における人権侵害【2022年度重点対策リスク】 ● 人材の確保、育成 ○ 従業員エンゲージメント向上による組織力アップ 	<ul style="list-style-type: none"> イノベーションの源泉であるダイバーシティの加速と、多様なタレントのワークスタイルを支える働き方改革の実行。 ▶ P46 挑戦する人の、NEC。 ▶ P53 インクルージョン&ダイバーシティ、P56 人材開発・育成、P59 多様な働き方への環境づくり
コーポレート・ ガバナンス	<ul style="list-style-type: none"> ● 会計プロセス不備 ● 秘密情報管理 ● グループガバナンス ● リスクの変容に対応したリスク管理体制【2021年度重点対策リスク】 ○ 社会からの信頼獲得 	<ul style="list-style-type: none"> コーポレート・ガバナンスのさらなる透明性向上。 ▶ P6 社長メッセージ、P20 2025中期経営計画、P36 CFOメッセージ、P66 コーポレート・ガバナンス ▶ P80 コーポレート・ガバナンス
サプライチェーン サステナビリティ	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境・人権リスク ● バリューチェーン上における人権侵害【2022年度重点対策リスク】 ○ サプライヤーとの協働・共創 	<ul style="list-style-type: none"> すべての調達取引先への「サプライチェーンにおける責任ある企業行動ガイドライン」の周知と宣言書の取得推進。 ▶ P62 サプライチェーンサステナビリティ ▶ P88 サプライチェーン・マネジメント
コンプライアンス	<ul style="list-style-type: none"> ● コンプライアンス事故(違法行為、不正行為) ● レピュテーションリスク ● 製品およびサービスの品質、欠陥 ● 新技術・新領域における違法リスク【2021年度重点対策リスク】 ○ 社会からの信頼獲得 	<ul style="list-style-type: none"> 役員から従業員に至るまで「NECグループ行動規範」(Code of Conduct)に基づき行動を日々実践。 ▶ P72 リスクと機会 ▶ P17 トピックス 人権の尊重、P64 AIと人権、P66 個人情報保護、プライバシー、P71 品質・安全性の確保、P80 コーポレート・ガバナンス、P81 コンプライアンスとリスク・マネジメント、P88 サプライチェーン・マネジメント

SDGsは特にインパクトの大きいゴールを記載しています。

: NEC統合レポート2022 : NECサステナビリティレポート2022